



新しい年も早1ヶ月が経過しました。日差しは日に日に強さを増し、木々は今年も枝葉を伸ば すための準備を始めています。当公社におきましても、今年度事業の適切な完了と来年度以降 の効果的な事業推進に向け、職員一同頑張ってまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

初市における委託販売状況

新年を迎え、1月上旬に各木材市場では初市が開催され ました。新型コロナ感染症の防止のため、せり売り形式か ら入札形式に変更した市場が多い状況となりました。

このところ木材価格は、世界的な木材需要の増加等によ り高値が続いていますが、公社では、いわき市田人地区の 間伐材をいわき木材流通センターで委託販売し、近年にな





【田人地区施業地における間伐材搬出状況】

【いわき木材流通センターにおける配列状況 R4.1.7】

く高値での取引となりました。(下表) 1月18日の市でも、木材 価格は上昇傾向で、また、福島県中央木材市場(郡山市)でも同 様の状況となっています。この高値状況はもうしばらく続くとみ られ、今後販売する間伐材についても期待を寄せています。

【参考:いわき木材流通センターにおける公社材の販売状況】

	令和	令和3年1月7日			
樹種	長級	品質	径級	販売単価	販売単価
スギ	3.0m	良	14~16cm	15,000円	11,100円
スギ	3.0m	曲がり	14~22cm	10,900円	8,500円

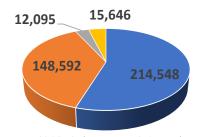
令和3年1月7日は、三和地区で生産された材。

記載径級等の最多価格を参考として示したものである。

廖 分収林造成事業費の資金調達について

分収林造成費内訳(R3当初)

(予算額:390,881千円)



- 造林補助金 公庫借入金
- 県長期貸付金 間伐収入等

公社の森林整備事業は、森林の林齢構成から保育事 業を主体に実施しており、販売収入はまだ少ない状況 にあります。このため、補助金、公庫借入金、県長期 借入金を主な財源として実施しています。

補助事業は、造林補助事業(森林環境保全整備事業) とふくしま森林再生事業を活用しています。平成25年 度の再生事業創設以降、当事業の活用促進に努めてき ましたが、再生事業の対象エリアは縮小しています。

日本政策金融公庫からの借入金は、林業基盤整備資 金(造林)と森林整備活性化資金を活用しています。 その中で森林整備合理化計画の認定を受け無利子貸付 金である森林整備活性化資金の活用に努めています。

> 木材の高値販売や生産経費等の縮 小は、自己資金の増加や経営改善に 繋がるため、市場情報の収集、採材 の検討、低質材の土場売りの採用な ど、収益確保に努めています。

【分収林诰成費内訳】※ 令和3年度当初予算

【分収林造成費	(単位:千円)			
造林補助金	公庫借入金	県長期貸付金	間伐収入等	合 計
214, 548	148, 592	12, 095	15, 646	390, 881
54.9	38. 0	3. 1	4.0	100 %

今年度事業の実施状況(アカマツの販売)

アカマツ林は、マツクイムシ被害の急激な拡大により手入れが行き届かず、その結果、生育している木についても低質材が多く、製紙や燃料用のチップ材として安値で取引されてきました。

そのような中、昨年12月はじめ、海外からの木材輸入量の減少 に伴い、アカマツ材も曲がりが少ない物については、合板用として 高値で取引されているとの情報を得ました。

この情報を元に、郡山市田村町で実施中の間伐事業において、施業区域をアカマツ林も対象とするよう変更しました。その結果、30 m3 (2.0m材) について、10,500円/m3で販売することができました。事業内容の変更は、受注業者へも負担をかけることとなりますが、今回は、監督員と受注者である郡山市森林組合との調整の中で実施が可能となりました。対応いただきました郡山市森林組合に感謝申しあげます。



【郡山市田村町の現場】

アカマツ林はマツクイムシ被害による不成績 林が多く、これまで製紙や燃料用チップ材とし て安値で取引されてきた。また、残っている木 についても今後被害を受ける可能性がある。

経営改善の取組について

プロジェクトチーム会議の開催

公社においては、経営改善を推進するため、「施業・経営改革に伴う契約改善PT会議」と「木材販売促進 PT会議」の2つのPT会議を設置しています。令和3年12月17日にそれぞれ第2回目のPT会議を開催 しました。今後も、定期的にPT会議を開催し、公社事業の経営改善を推進して参ります。

連携

₹契約改善PT会議

【報告事項】

- ・契約改善の状況 (分収割合の変更等)
- 期間満了が近い契約地の対応方針
- ・主伐に係る手続き ほか

【検討状況】

・期間満了箇所が順次出てくることから、今後 の対応方針及び主伐に関する手続きについて、 契約者との調整、現地での対応、財務会計上の 事務処理等の適切な実施について確認しました。

木材材販売促進PT会議

【報告事項】

- ・令和3年度林産物売払状況と今後の見込み
- ・令和4年度林産物売払見込み

【検討状況】

・これまでの木材販売状況と現在の木材価格を 踏まえた年度内の販売収入確保の取組や、令和 4年度の具体的な売払箇所(満期が近い森林・ 獣害の多い森林など)、低質木を主体とした間伐 の促進について話し合いました。

関係団体との情報交換



を抜くな 慣れた作業に 落とし穴

労働安全衛生講習会の開催

令和4年1月11日、いわき市森林組合労働安全衛生講習会が開催されました。いわき労働基準監督署及び林業・木材製造業労働災害防止協議会から、労災事故の発生防止に向けて足腰を鍛えることや伐採等の計画書作成の重

要性について講話をいただきました。当公社は共催者となっており、安全作業についてお願いしました。

【松房事務局次長の挨拶 R4.1.11】



【会津地方森林組合林業振興協議会 R3.12.2】

R3.11月以降も、農林事務所、森林組合、木材市場などを訪問し、情報収集活動を進めてきました。その結果、上記アカマツ販売の取組などに繋がっています。これらの取組をひとつひとつ積み重ねながら、公社の経営改善に繋げて参りたいと考えておりますので、皆様の所へ訪問させていただきました際には、様々な情報を提供いただけますようお願い申し上げます。

公益社団法人 ふくしま緑の森づくり公社

E-mail fukurin@kbf.biglobe.ne.jp

[会津事業所] 〒969-6403 大沼郡会津美里町鶴野辺字広町740

TEL 0242-79-1020 FAX 0242-79-1022

E-mail fukurin_aizu@kuc.biglobe.ne.jp